

SNEL CYCLOCROSS TEAM #04 NEWS



シーズン前半振り返り

9月下旬から開幕したシクロクロス2017-18シーズンは茨城シクロクロス取手シリーズを皮切りに、7つのUCIレースがありました。国際ライセンスなしでも参戦が可能になったことや外国人招待選手の参加が増えたことで競技レベルも上がり、重ねて連日の悪天候もあり、例年以上に厳しい前半戦となりました。

SNEL CYCLOCROSS TEAMは加入3年目の中村選手が初戦から好調をキープし、UCIポイントの獲得を重ねる活躍。

一時調子を落とした藤田選手もここ数戦復調してきました。

チーム発足から加入の向山選手、寒河江でUCIポイントを獲得

した走りを見せた澤木選手も後半に期待です。

C2およびCJの小島選手、CM1の浅井選手は前半戦から表彰台をいくつも獲得。期待通りの活躍を見せています。

CL1の智野選手がけがで一時戦線離脱をしてしまったことは残念でした。後半戦に向けて復帰を祈ります。

宇都宮のUCIレースを終え、いよいよ全日本選手権。

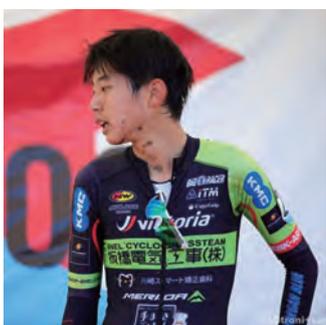
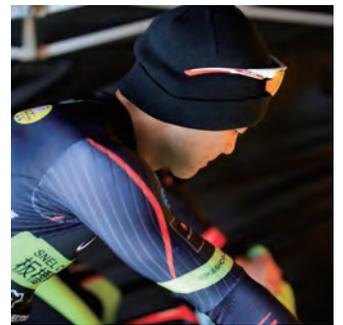
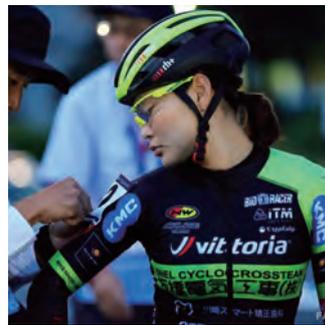
今年は先日のスーパークロス野辺山が前哨戦となった、野辺山滝沢牧場で開催されます。選手がベストコンディションで、スタッフはサポート準備を整え、決戦の日を迎えます。



チームの撮影をしていただいているフォトグラファー
 FABtroni+cameraこと酒井氏のチームメンバーオフショット集です。
 酒井氏撮影ならではの選手たちの表情にご注目。

前半戦オフショット集

2017-18 RIDER & STAFF





JCXシリーズ ランキング

JAPAN CYCLOCROSS SERIES
RANKING

☆JCXシリーズ ランキング 2017-2018 第8戦 野辺山終了時



C1 中村龍太郎
6位



C1 澤木紀雄
39位



CL1 智野真央
30位



C1 藤田拓海
32位



C1 向山浩司
41位

残りのJCXシリーズ戦はあとわずか
シクロクロス東京エリートクラスに出場するために
ランキング35位以内を目指します。

CN	2017.12.10 (日)	野辺山高原 滝沢牧場	第23回 全日本選手権	UCI-CN
第10戦	2017.12.24 (日)	烏丸半島	関西CX	
第11戦	2017.1.21 (日)	愛知牧場	東海CX	
第12戦	2017.2.11 (日)	お台場海浜公園	シクロクロス東京	

全日本選手権

Japan National Championships

第 23 回シクロクロス全日本選手権大会 野辺山高原大会
兼 2018 年度シクロクロス世界選手権代表候補選手選考会
2017年12月9日(土)~12月10日(日) 長野県南佐久郡南牧村野辺山 滝沢牧場

2017-18年の日本選手権出場の各選手エントリーしているカテゴリーです。

- ◆男子エリート
中村 龍太郎
向山 浩司
澤木 紀雄
- ◆アンダー23
藤田 拓海
- ◆ジュニア
小島 大輝
- ◆マスターズ50-54 (CM1)
浅井 秀樹



CJ/C2 小島大輝



CM1 浅井秀樹

SNEL CYCLOCROSS TEAM

10月11日は半分が雨模様または泥になるレースが多く、選手も難しいコンディションが続きました。今シーズンモデルチェンジしたVittoria タイヤの使用は必然的にTerreno Wetの使用率が高くなりましたが、選手たちは安心して悪路に挑むことが出来ました。

全身に泥を浴びるような中でも、BIORACERのウェアは完全に色を失うことなく濡れた身体にもフィット感は変わりません。rh+のイエローはナイトレースや雨の中でも遠くから発見しやすく、ピットに待機するスタッフも選手を見失わずに対応することができました。

2017-18 サポート 2017-18 SUPPORT



PHOTO by Kensaku SAKAI (FABtroni+camera)

レーサーシューズとポディウムシューズはNORTHWAVE。各選手好みのモデルで使用しています。移動用シューズはadidas TERREXです。会場内も未舗装路が多いのでこういったアウトドアシューズが役立ちます。



PHOTO by SUWA

